

島根原子力発電所の運転状況及び廃止措置状況（令和5年8月分）

中国電力担当分

【1号機】：廃止措置中
【2号機】：第17回定期事業者検査のため、平成24年1月27日に発電停止

1 運転状況等（中電データ）

Table with 8 columns: 号機, 炉型, 定格電気出力, 営業運転開始・終了日, 8月の設備利用率(%), 8月の発電電力量(万kWh), 9月19日の状況, 備考. Rows for 1号機 and 2号機.

2 安全協定第9条で規定するLCO逸脱事象（8月18日～9月19日）

該当なし

3 安全協定第10条で規定する異常事象（8月18日～9月19日）

該当なし

4 放射性固体廃棄物管理状況（中電データ）

8月末現在

Table with 5 main columns: 8月末保管量, 8月発生量, 8月処理量, 前月末保管量. Sub-columns for 運転中 and 廃止措置中.

※1：容積換算による端数処理の関係で発生および焼却、減容処理の実績が無い場合でも前月保管量と一致しない場合がある ※2：保管能力：45,500本（1,2号機合計）
※3：処理方法：減容処理、焼却処理及び低レベル放射性廃棄物埋設センターへの搬出

5 使用済燃料貯蔵状況（中電データ） 8月末現在（単位：体）

Table with 4 columns: 1号機, 2号機, 合計. Rows for 燃料プール貯蔵量, 貯蔵容量, 全容量, 管理容量.

管理容量 = 全容量 - (1炉心分※4 + 約1取替分※5)

※4：2号機 560体

※5：2号機 140体の場合

島根県担当分

6 放射性廃棄物の放出状況（中電データ）

今月までの放出実績は年間放出管理目標値等を下回っている。

(単位：Bq)

Table with 9 columns: 放射性希ガス, 放射性ヨウ素(I-131), トリチウムを除くトリチウム, トリチウム, トリチウム(4月), トリチウム(5月), トリチウム(6月), 全粒子状物質(4~6月). Rows for 原子炉施設合計, 号機別内訳, 年間放出管理目標値, サイトバンカ建物.

※1~4：検出限界値（※1：約2×10² Bq/cm³、※2：約7×10⁹ Bq/cm³、※3：約2×10² Bq/cm³（⁶⁰Co代表）、※4：約4×10⁹ Bq/cm³（⁶⁰Co代表））未満

※5：年間放出管理の基準値を示す ※6：原子炉施設合計値は、端数処理の関係で一致しない場合がある ※7：液体廃棄物については放水口別内訳

(排気筒モニタ値及び放水路水モニタ値)

(単位：cps)

Table with 4 columns: 8月分, 先月の実績, 安全協定で定める通報基準値. Rows for 排気筒モニタ, 放水路水モニタ.

※8：この状態が10時間続くとき

※9：この状態になったとき

※10：降雨の影響による指示変動

7 モニタリングポストの測定結果(8月分) (敷地境界モニタリングポスト及び環境放射線情報システム) (中電データ、県データ)

(単位：nGy/h)

Table with 2 main sections: 敷地境界モニタリングポスト (中電管理分) and 環境放射線情報システム (県管理分) ※11. Rows for ①-⑥, 西兵衛, 御津, etc.

Table with 13 columns: 手結南, 池平, 名分, 魚瀬, 上大野, 東長江, 比津, 持田, 大芦所, 加賀, 出雲, 安来, 雲南. Rows for 平均值, 最高値, 平常の変動幅(上限), 前年度までの最大値.

※11：県管理分の測定結果は速報値であり、島根原子力発電所周辺環境放射線等測定技術会にて確定

(参考) 定例プレスでは掲載しない情報の例示

(1) 環境放射線及び温排水測定結果…「環境放射線等調査結果報告書」(四半期報)で公表する。

(2) 地震発生時の発電所の状況連絡…震度3以上の地震が発生した場合、中国電力から各報道機関へ直ちに連絡することとなっている。

担当：島根県 防災部 原子力安全対策課

電話 0852-22-5697 FAX 0852-22-5600

中国電力(株) 島根原子力本部 広報部

電話 0852-82-9093 FAX 0852-82-3514